

No. 2  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
(平成23年度第4回)

## 事業評価対象事業の一覧表及び位置図

平成23年11月14日

国土交通省 近畿地方整備局

平成23年度第4回 事業評価対象事業の一覧表

(再評価)

No.	事業種名	事業名	前回評価年度 (新規採択)	再評価理由	事業概要
1	河川事業	九頭竜川 総合水系環境整備事業	(H18)	②	●概要：福井県内を流れる九頭竜川の中・下流域において、良好な自然環境の再生を目標に、“水際環境の保全・再生”や“砂礫河原の再生”、魚道整備等による“本川と支川・水路連続性の再生”を目指す事業である。H28年度にはすべての事業が完了する予定である。 ●事業化年度：平成19年度 ●全体事業費：12.5億円 ●事業の進捗：約33%
2	河川事業	新宮川 総合水系環境整備事業	H20	④	●概要：和歌山県と三重県の県境を流れる熊野川の下流域において、支川市田川・浮島川の水質改善や、地元のまちづくりと一体となった、歴史・文化に配慮した水辺空間の整備を進める事業である。H24年度にはすべての事業が完了する予定である。 ●事業化年度：平成3年度 ●全体事業費：37億円 ●事業の進捗：約98%
3	港湾整備事業	舞鶴港前島地区 複合一貫輸送 ターミナル(改良)事業	(H18)	②	●概要：舞鶴港において、舞鶴と小樽を結ぶ定期フェリーの大型化に伴い、フェリーに必要な水深を確保するための浚渫や、岸壁整備を行う事業であり、平成27年度完了に向け事業推進中である。 ●事業化年度：平成19年度 ●全体事業費：48億円 ●事業の進捗：約42%
4	道路事業	一般国道163号清滝生駒道路	H20	④	●概要：大阪と奈良(学研都市)を結ぶ地域高規格道路で、学研都市へのアクセスの改善を目的とした延長11km、4車線の事業である。これまでに、大阪側1.9kmを4車線、1.7kmを暫定2車線で供用している。 ●事業化年度：昭和54年度 ●全体事業費：1,066億円 ●事業の進捗：約46%
5	道路事業	一般国道8号塩津バイパス	H20	④	●概要：北陸自動車道木ノ本ICから敦賀方面を結ぶ、交通安全の確保を目的とした延長3.5kmの現道拡幅及びバイパスを整備する事業であり、これまでに、トンネル区間を含む1.5kmを供用している。 ●事業化年度：昭和59年度 ●全体事業費：123億円 ●事業の進捗：約70%
6	道路事業	一般国道9号五条大宮拡幅	H18	④	●概要：京都市市街部の交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした、延長0.9kmを4車線から8車線へ拡幅する事業であり、これまでに0.5kmが完成供用、平成25年度には全線完成供用予定である。 ●事業化年度：平成4年度 ●全体事業費：210億円 ●事業の進捗：約92%
7	道路事業	一般国道9号福知山道路	H19	④	●概要：福知山市街部の交通混雑解消を目的とした延長5.8kmの4車線整備事業であり、これまで1.7kmを4車線で、1.9kmを暫定2車線で完成している。 ●事業化年度：昭和53年度 ●全体事業費：660億円 ●事業の進捗：約71%
8	道路事業	一般国道175号 西脇北バイパス	H19	④	●概要：兵庫県西脇市内の交通混雑の緩和を目的とした延長5.2kmの現道拡幅及びバイパスの事業であり、用地取得は91%となっており、引き続き工事を推進し早期の供用を目指す。 ●事業化年度：平成9年度 ●全体事業費：400億円 ●事業の進捗：約37%
9	道路事業	一般国道24号紀北西道路	H20	④	●概要：京都・奈良・和歌山を結ぶ高規格幹線道路、京奈和自動車道の一部で、広域ネットワークの整備による所要時間の短縮及び交通安全の確保を目的とし、和歌山県紀の川市から和歌山市を通過する延長12.2kmの4車線の事業であり、平成27年度に暫定2車線の供用を目指す。 ●事業化年度：平成9年度 ●全体事業費：1,160億円 ●事業の進捗：約9%

[再評価理由]

- ①: 事業採択後3年間で経過した時点で未着工の事業
- ②: 事業採択後5年間で経過した時点で継続中の事業
- ③: 準備・計画段階で3年間で経過している事業
- ④: 再評価実施後3年間で経過している事業
- ⑤: 社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業

(事後評価)

No.	事業種名	事業名	完了年度	事後評価理由	事業概要
1	道路事業	一般国道24号五條道路	H18	事業完了後5年以内	●概要：京都・奈良・和歌山を結ぶ高規格幹線道路、京奈和自動車道の一部で、奈良県五條市内を通過する延長7.9km、4車線の事業である。 ●事業化年度：昭和48年度 ●暫定供用：平成18年度(2車線) ●全体事業費：770億円
2	道路事業	一般国道483号 春日和田山道路Ⅰ	H18	事業完了後5年以内	●概要：兵庫県北部の但馬地域と丹波地域の広域交通ネットワークを形成する高規格幹線道路、北近畿豊岡自動車道の一部で、兵庫県丹波市内を通過する延長24.4km、4車線の道路事業である。 ●事業化年度：平成2年度 ●暫定供用：平成18年度(2車線) ●全体事業費：1,800億円
3	道路事業	一般国道483号 春日和田山道路Ⅱ	H18	事業完了後5年以内	●概要：兵庫県北部の但馬地域と丹波地域の広域交通ネットワークを形成する高規格幹線道路、北近畿豊岡自動車道の一部で、兵庫県朝来市内を通過する延長7.3km、4車線の道路事業である。 ●事業化年度：平成4年度 ●暫定供用：平成18年度(2車線) ●全体事業費：506億円

# 事業評価対象事業の位置図

